

がつ ふつか もく 2月 2日(木)のこんだて 【^{せつぶん}節分こんだて】

ごはん ^{いわし}鰯の^{うめじ}梅煮 からし^{あえ}和え

^{かすじり}粕汁 ^{ふくまめ}福豆 ぎゅうにゅう

ひとくち 一口メモ

きょうの^{きゅうしょく}給食は、^{すこ}少し^{はや}早いですが^{せつぶんこんだて}節分献立です。2月3日の^{がつみっか}節分には、^{わざわ}オニ(災
い)を^お追い^{はら}払い、^{ふく}福を^よ呼びこむことができるように、^{まど}窓をあけて「^{おに}鬼は外！」と^{そと}外に
向^むかって^{まめ}豆を^{おに}まき、^{もど}鬼が^{まど}戻ってこないように^{まど}窓をしめてから「^{ふく}福はうち！」と^{へや}の
中^{なか}に^{まめ}豆を^{まめ}まきます。^{まめ}豆^{ねんかん}まきが^ぶすんだら、^し1年間^{ねが}無事に^{ねが}すごせるようにと^{ねが}願いながら、
自分^{じぶん}の^{とし}年よりも1つ^{おお}多い^{かず}数の^{まめ}豆を^た食べます。また、^{ひいらぎ}柊の^{えだ}枝に^{いわし}鰯の^{あたま}頭を^{あたま}さした^{あたま}もの
を^{とぐち}戸口^たに^た立てて^{ひいらぎ}おいたり^はします。これには、^{おに}柊の^め葉のとげが^さ鬼の^{いなし}目を^{にお}刺し、^{いなし}鰯の^{にお}臭
いが^{おに}鬼を^お追い^{はら}払うという^お意味が^おこめ^{はら}られています。(クラス配布用 一口メモから)

